



非ピリン系解熱鎮痛薬

痛みと熱に **ズバリ**[®] (頭歯利)

ズバリ(頭歯利)は2種類の解熱鎮痛成分、アセトアミノフェン、エテンザミドを中心に、鎮痛作用の補助として無水カフェイン、アリルイソプロピルアセチル尿素を配合しています。

確かな効果と素早い作用で頭・歯などの痛みによく利く富山の薬です。

使用上の注意
してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

- 次の人は服用しないでください。
 - 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。
(眠気等があらわれることがあります)
- 服用前後は飲酒しないでください。
- 長期連用しないでください。

**相談すること**

- 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 水痘(水ぼうそう)もしくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある小児。(15歳未満)
 - 高齢者。
 - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - 次の診断を受けた人。
心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
そ の 他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死融解症 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。

※裏面も必ずお読みください。

症状の名称	症 状
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
- 眠気
4. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能・効果

- 頭痛・歯痛・神経痛・月経痛（生理痛）・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・外傷痛の鎮痛
- 悪寒・発熱時の解熱

用法・用量

次の用量をなるべく空腹時をさけて服用してください。
また、服用間隔は6時間以上おいてください。

年 齢	1回量	1日服用回数
15歳以上	1包	2回を限度とする
7歳以上15歳未満	1/2包	
7歳未満	服用しないでください	

【用法・用量に関連する注意】

- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- 定められた用法・用量を厳守してください。

1日量(2包)中

成分・分量

成 分	分 量	は た ら き
エテンザミド	1000mg	2つの成分の組み合わせがさまざまな痛み、熱の症状をおさえます。
アセトアミノフェン	600mg	
無水カフェイン	140mg	痛みをおさえる成分の働きを助けます。また、脳血管の緊張をやわらげて、頭痛を鎮めます。
アリルイソプロピルアセチル尿素	120mg	痛みをおさえる成分の働きを助けます。
添加物として、リン酸水素Ca水和物、タルク、無水ケイ酸、クエン酸Ca、黄色5号を含有。		

保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変化します）
- 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
- 表示の期限を過ぎたものは服用しないでください。

お問い合わせ先 中央薬品株式会社
お客様相談窓口 電話 076-493-5010
受付時間 9時～17時(土・日・祝日を除く)

製造販売元



中央薬品株式会社
富山県富山市西四十物町4-9

副作用救済制度 ☎ 0120-149-931